

PF研究会 利用者情報の取扱いWG ソフトバンクの取り組み

ソフトバンク株式会社

2021年3月18日

目次

1

弊社の体制

2

リスクの評価
に応じた取扱い
・ 利用者説明

3

利用者情報の取扱い

3-1

位置
情報

3-2

端末
情報

3-3

Web上の
行動履歴

3-4

他社との
連携等

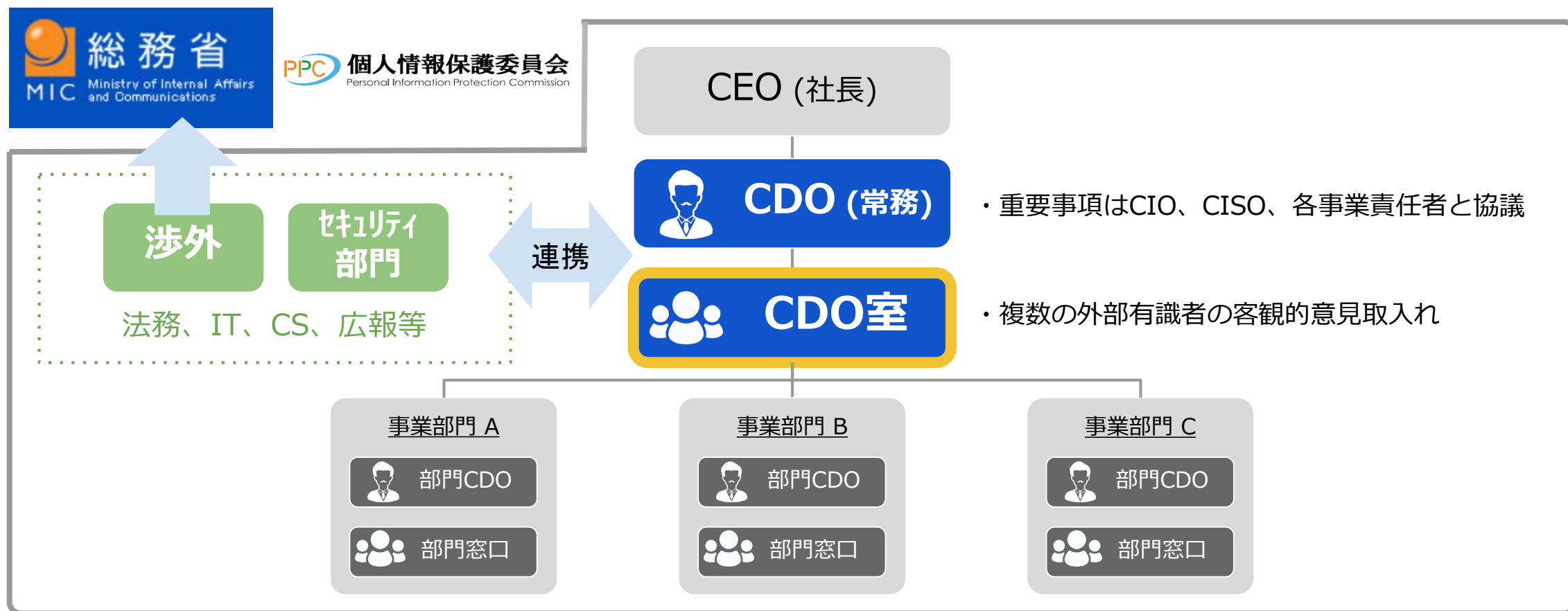
4

さらなる透明性向上にむけて

課題

取り組み

社長直轄組織として**CDO室を設置**、CDO（Chief Data Officer）のもとで
渉外やセキュリティ部門等と連携し**利用者情報のデータ取扱いの強化**を
行っております



CDO室にて**プライバシー・バイ・デザイン**の考え方で、
データ利活用の前に評価 **(PIA)** を行っております

リスク評価のフロー



考え方



お客さまへの説明は、**リスクの評価の結果に照らして丁寧な説明**をするなど**透明性に留意**しております

利用者情報の取扱いについて、**プライバシーポリシーやサービス約款、利用規約等**で通知・公表し、同意を取得しております

利用者情報には下図のようにさまざまなものが含まれます。
今回は**通信サービス提供の目的以外**での取扱い事例について、ご説明します。

通信サービス提供 目的の利用



通信サービス提供の目的以外での利用



位置
情報



端末
情報



Webの
行動履歴

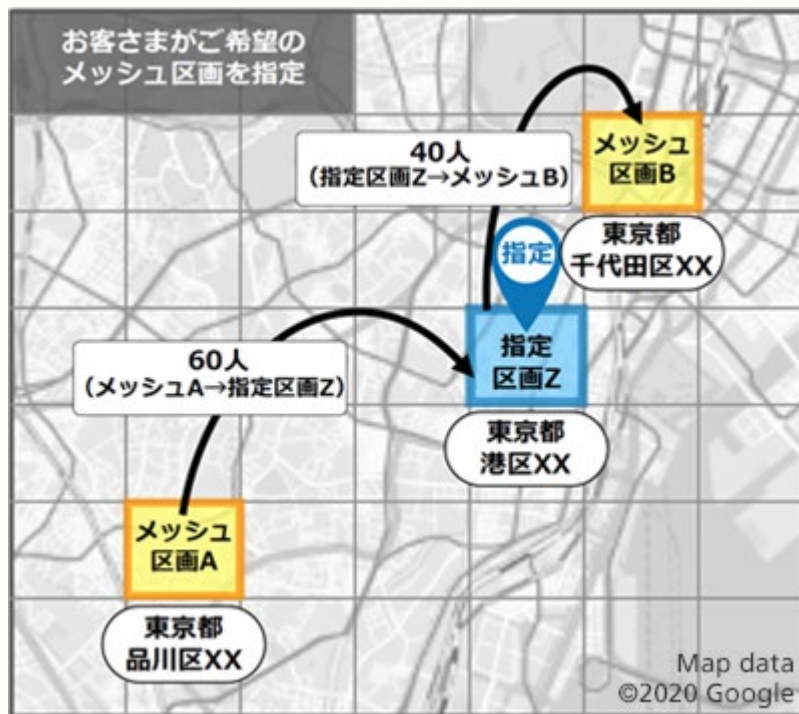


他社との
連携等



都市計画や来店分析などを目的とした**位置情報の統計・匿名加工データ**利用

全国うごき統計



位置情報

基地局位置情報（位置登録情報）

来店分析サービス Internet Plus オプション



位置情報

WiFi位置情報（プローブ、アソシエーション）



子どもや高齢者の安全安心確保のために、**端末のGPS位置情報**を活用
スマートフォン専用アプリから、**みまもりケータイ**の位置情報を確認するサービス

みまもりGPS

みまもりGPSアプリ

みまもりケータイ4の位置情報を取得して地図上に表示したり、通知を受け取ることが可能です。

遠隔測位



エリア測位



スケジュール測位



連続測位



事前に設定した管理者が、みまもりケータイのGPS情報を確認

みまもりGPSアプリ





サイト訪問者ごとの最適なユーザビリティ提供を目的として**Web上の行動履歴**を利用

デザインA/Bテスト

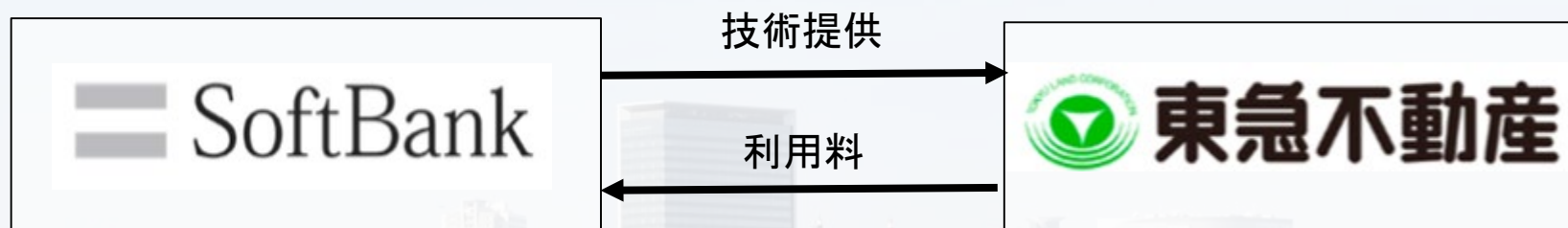


事例1：A/Bテスト

- ①サイトに訪れたユーザーをランダムに振り分けし、それぞれに別のデザインのページを見せる。
- ②ユーザーの再来訪時に閲覧履歴からどちらのデザインを表示するか判定しリンクを出し分ける。

- Cookieに閲覧履歴を保存
- Google Optimizeでリンクを出し分け

ソフトバンク × 東急不動産で竹芝を**スマートシティのモデルケース**へ



AIカメラ



3Dセンサー



環境センサー



開閉センサー



館内Wifi



1,000以上のセンサーを搭載、

AI・IoTをフル活用してビル利用者に快適な環境を提供

混雑状況
可視化

ゴミ滞積
感知

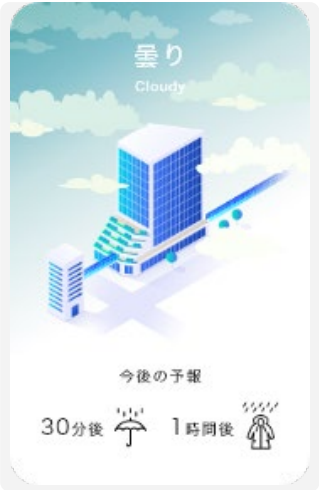
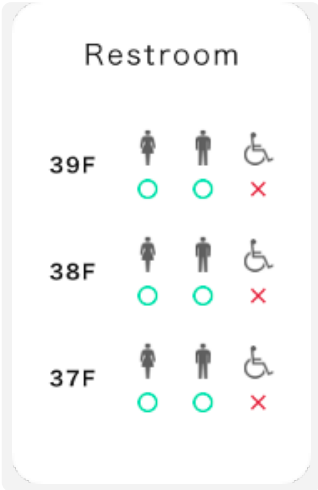
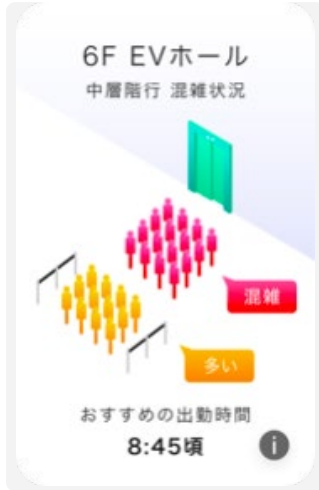
EVホー
ル可視化

屋内外
環境
可視化

トイレ混
雑可視化

人流解析
館内位置

ビル内利用者へ快適な環境を提供

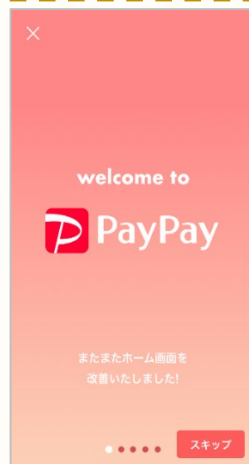
ビル周辺天気	フリースペース 空き状況	トイレ空き状況	店舗混雑情報	EVホールの 混雑状況
				
現在の天気 30分,1時間後の雨情報 →外出/帰宅前に天気チェック	ビル内テラスの フリースペース状況 空き/環境情報 →テラスで仕事/ランチ	登録フロアの前後階の トイレ空き状況 →無駄な待ち時間を削減	登録したビル内店舗の 混雑情報表示 →空いてるタイミングに来店	現在の混雑状況 混雑緩和が予想される時間 →混雑を避けた出勤、退勤



グループ他社サービスの新規ご利用ユーザさまに、
簡潔でわかりやすいユーザーナビゲーションで連携・お得な特典を提供

PayPayとの連携

PayPay
初回登録



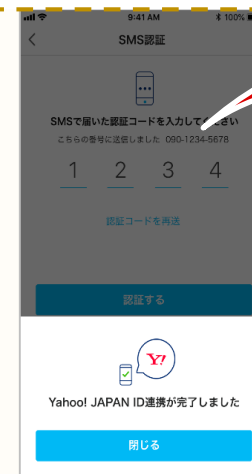
SBおよびYJとの
連携意思の確認



電話番号を
キーに自動で突合



3ステップで
連携完了



毎月必ず
PayPayボーナス^{※5}がもらえる!



PayPayモールでの
お買い物がオトク!



お客さまサービスに**役立つデータ利活用の推進、**
 お客さまに**わかりやすく伝えご理解いただくために**

課題	 同意の限界	 統計化された通信の扱い	 公平性	 法令・ガイドライン
論点	ユーザーの同意疲れ (実質的な形骸化)	通信量の合計等 (プライバシー侵害にあたらない内容も通秘か?)	電通事業者とそれ以外で 規制の違いが必要か?	①定義がわかりにくい ②省庁をまたがる資料の関係 ③アップデートされていない
例	- カメラ画像 - AIモデル	最適プランの案内 (複数回線のデータ量合計等)	- 電通事業者とその他の位置/端末情報の規制の違い - 位置情報でのGPSの取扱い	- 通秘該当性：存否の確認、IPヘッダー、公益の範囲等 - 資料 (Appendix参照)
案	- ユーザーへの説明 - 透明性レポート - いつでもオプトアウトできるしくみの提供 (利用者情報全般・画像・映像)	個人情報における統計データと同じ考え方が できないか?	- プラットフォームとのイコールフットイング - 改正個人情報保護法施行もふまえ、電通事業者を問わないGPSの取扱い整理	①事業者にもわかりやすい説明 ②省庁を超えたガイド整備 ③テクノロジー進展をふまえた法整備

お客さまの**プライバシー**を尊重し、重要なポイントをわかりやすく伝え、
お客さまご自身でいつでも確認、意思反映等ができる

そんな世界観に向けソフトバンクは取り組んでまいります

